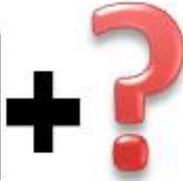


Windows Key



ショートカットキーを有効に使う

効率的にパソコンを使いこなそう XP編

■パソコンを使って文書や資料を作成する時に、マウスばかりに頼らないで、キーボードを有効に使うスピーディに作業を進めたいものです。それにはいくつかのキーを組み合わせることによってワンタッチで出来る機能が沢山あります。ここでもう一度キーの機能をもう一度学びましょう。

(配布済みの資料No 25,26,27 も併せて参考にしてください。)

Key	+ Key	効 果
Windows ロゴKey	D	デスクトップ画面に切り変わる 再度入力で元に戻る
	E	マイコンピュータを開く X マークで削除する
	F	ファイルまたはフォルダーを検索する
	F1	Windows のヘルプを開く
	M	すべての開いているウインドウを最小化する
	R	『ファイルを指定して実行』を開く
	U	『ユーティリティマネージャー』を開く
Ctrl	A	すべて選択 (解除はEnter)
	C	コピーする
	Esc	「スタートメニューを表示する」
	V	貼りつけ
	X	切り取
	Z	元に戻す
Alt	Enter	選択した項目のプロパティを閲覧する
	Esc	項目を開いた順に切り替える
	F4	使用中の項目を閉じる
	Space	作業中のショーカットメニューを開く
	Tab	開いている項目を切り替える
F1	ヘルプの表示	
F10	開いているプログラムのメニューバーをアクティブにする	
F2	選択した項目の名前を変更する	
F4	マイコンピュータまたはエクスプローラーでアドレスバーの一覧を表示	
F5	開いているウインドウを最新の情報に更新する	
F6	ウインドウ内またはデスクトップ上画面要素を切り替える	